



円町まぶね隣保園
京都市中京区西ノ京北円町 50
TEL (075) 462-8829
携帯 (080) 4069-0682
(080) 4299-1644

法人の理念

キリストの愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人びとの人権を護り。その人格の尊厳を尊重します。

8 月園だより

今年の梅雨は雨の日が多く、ようやく梅雨が明けました。7月のプール遊びは雨のため中止となる日が多かったのですが、水あそびや、感触あそびを楽しみました。梅雨明けとともに、厳しい暑さがやってきます。コロナに加え、熱中症が心配されます。園でも対策を取り保育していきますが、少しでも体調が悪い時は、登園を控えましょう。京都市内も7月末よりコロナの感染拡大が深刻な状況です。京都府の基準も行動自粛の赤信号になっています。一人ひとりが、感染しないように十分警戒しましょう。



お誕生日おめでとう



家族でゆったりとした時間を過ごしましょう

夏ならではの経験もお勧めしますが子どもにとって無理のないようにしましょう。そして、過ごし方として朝夕の涼しい時に散歩、料理と一緒に作る、絵本の読み聞かせ、子どもの話に耳を傾けるなど親子一緒に過ごす何気ないことが、子どもの幸せなひとときとなります。



コロナウイルス感染予防について

園児、保護者等がPCR検査の対象となった場合、検査前に速やかに園へ報告してください。
対象者の検査結果の判明まで可能な限り、全園児の登園の自粛をお願いします。



夏のトラブル対策について

あせもについて あせを出す汗腺に汗やほこりがつまり、皮膚に炎症を起こしたものがあせもです。もっともよくある子どもの皮膚トラブルです。肌を清潔にしましょう。



とびひについて 虫に刺されたり、かいたりした皮膚の傷口で、皮膚に常在している黄色ブドウ球菌が増殖して水泡を作り、大きくなり破れてかさぶたになります。水泡内には菌がたくさんいて、それが次々に他の部位に感染していきます。シャワー、抗菌剤外用、抗菌薬内服などで治ります。

今月のねらい



ゆったりと

しいの実 夏の遊びを楽しみ、ゆったりと過ごす。

たんぼぼ 友だちや保育者と一緒に夏の遊びを楽しみ、ゆったりと過ごす。

みず 友だち、保育者と好きな遊びを楽しみ、ゆったりと過ごす。



のびのびと

かぜ 夏の遊びを存分に楽しむ。

そら 夏の遊びや生活を楽しむ。

たいよう 暑い夏を健康に過ごし、友だちと夏の遊びを楽しむ。



8月の行事

- 4日(火) 陶芸教室 たいよう組
- 13日(木)~15日(土) 家庭保育協力日
- 28(金) 誕生会

避難訓練…未定



諸費納入日
26日(水)
27日(木)

今月のみことば

「平和をつくる人々は幸いです。」

マタイ5:9

8月は平和に思いをはせ、平和を願い平和を祈る月です。75年前、広島と長崎に原爆が落とされ、何十万人もの方の命が奪われました。その大きな犠牲によって、戦争をしない国として歩んできました。だからこそ戦争の愚かさ、平和の尊さを今、しっかり私たち一人ひとりが考えなければなりません。

ユネスコ憲章の前文には「戦争は人の心の中で生まれるものであるから人の心の中に平和の砦を築かなければならない。」と掲げられています。国籍・宗教・信条・文化・肌の色・身体状況、それぞれ違いがある人との間で、平和をつくるのが大切です。

日常において関わる人との関わりを振り返り、関係を築いていきましょう。次世代を担う子どもたちが平和をつくる一人ひとりとなることが、平和への道です。

13世紀の聖フランシスコは次のように祈りました。

「神よ、わたしを、あなたの平和を实らせるために、用いてください。・・・憎しみのあるところに、愛をもたらすことができるように、
・・・助け、導いてください。」

聖フランシスコの「平和の祈り」より

苦情解決委員会

- 苦情解決責任者 重富喜恵子
- 苦情受付担当者 森 ひかり
- 第三者委員 大橋 紀恵
笹野 芳照
申 英子
米田 雅子